

2026 愛知環境賞 応募申込書＜技術・事業＞

申込年月日 2025年 ○月 ○日

① 分 野 (主たるもの1つに ○をつけて下さい)	① サークュラーエコノミー 2. カーボンニュートラル 3. 自然環境保全 4. その他 (4 を選択した場合は 具体的に記入してください)	② 実施主体 (複数者による申請 の場合はグループに ○をつけて下さい)	1. 企業 (大企業) 2. 企業 (中小企業) 3. 団体 4. 教育機関 5. グループ (複数の企業・団体)	
③ 「技術・事業」 の名称 (50 文字以内)	申請する「技術・事業」の内容が <u>的確かつ具体的に</u> 表現された名称を記入 * 表彰時に紹介するタイトルとして使用いたします。			
④ 申 込 者 (注1)	1	住所 (ふりがな) 企業・団体・ 教育機関名 (ふりがな) 代表者の役職・ 氏名	〒123-4567 愛知県○○市○○町○○ ○○○○かぶしがいしゃ ○○○○株式会社 だいひょうとりしまりやく ○○ ○○ 代表取締役 ○○ ○○	
	2	住所 (ふりがな) 企業・団体・ 教育機関名 (ふりがな) 代表者の役職・ 氏名	〒234-5678 名古屋市○○区○○町○○ とくていひえいりかつどうほうじん ○○○○のかい 特定非営利活動法人 ○○○○の会 だいひょう ○○ ○○ 代表 ○○ ○○	
	3	住所 (ふりがな) 企業・団体・ 教育機関名 (ふりがな) 代表者の役職・ 氏名	〒 	

(注1) 単独の企業等で申し込む場合には、申込者2、3の欄は空欄にしてください。
 申込みが3者を超える場合には、適宜、欄を追加してください。

※ 記載内容が枠に収まらない場合は、適宜、枠を広げたり、改ページしてください。

⑤ 連絡先 (注2)	窓口となる 担当者	企業・団体・教育機関名	〇〇〇〇株式会社
		部署名	〇〇〇〇部
		(ふりがな)	あいち たろう
		担当者氏名	愛知 太郎
		住所	〒123-4567 愛知県〇〇市〇〇町〇〇
		電話番号	×××-123-4567
		F A X	×××-123-4589
		E-mail アドレス	123@〇〇〇.co.jp

企業・団体・教育機関に関する概要・情報 (注3)

・業種：製造業
 ・創立年月日：19〇〇年〇月〇日
 ・資本金：3000 万円
 ・従業員数：30 人
 ・事業内容：〇〇〇の製造

企業・団体・教育機関の組織・事業の概要が記載された資料（パンフレットなど）を別途添付してください。

 複数の企業・団体・教育機関等での申込の場合は、全ての申込者について、上記の資料を添付してください。

⑥概要

○本事業で解決した環境課題：
 どのような背景により課題を設定したのか記入してください。

○課題解決に向けたフロー・プロセス：
 どのような「技術・事業」により課題を解決したのか具体的に記入してください。

○事業の成果とその展開状況：
 サーキュラーエコノミー、カーボンニュートラル及びネイチャーポジティブ等にどのように貢献するのか、また、業界や社会にどのような影響があるのか、具体的に記入してください。

なお、審査項目「先駆性・独創性」「環境負荷低減効果」「実績・将来性」「社会性・波及性」については、次項目以降に詳細を記入していただくため、ここではおおまかな内容としてください。

※ 当該「技術・事業」の写真、イメージ図等を添付してください。

パンフレットなど参考となる資料がありましたら添付してください。

改ページした際は、正しいページ数に修正してください。

(注2) 本申込書に関する窓口となる担当者の情報を記入してください。

(複数の企業・団体・教育機関での申込の場合は、代表となる担当者の連絡先情報のみで結構です。)

(注3) 複数の企業・団体・教育機関で申し込む場合には、全ての申込者について記入してください。

※ 記載内容が枠に収まらない場合は、適宜、枠を広げたり、改ページしてください。

⑦先駆性・独創性（既存の技術・事業と比較した新規性、優越性、独自性）

当該「技術・事業」について、下記の選考ポイントを参考にわかりやすく記入してください。
また、製品化されているものがある場合には、自社や他社の既存品との違いについて、特徴・性能・価格・再生利用率などの観点から記入してください。

《選考のポイント》

- ・ 業界等においてどのような先駆性、新規性があるか。
- ・ 従来のものからどれだけ進化、向上、発展したか。
- ・ 既存の技術であれば、どのような工夫を加えて独創的な技術・事業を創出したか。

例：既存技術＋異業種で活用するためのマイナーチェンジ

【既存の技術・技術システム・事業モデル】

【当該技術・技術システム・事業モデル】

一番アピールしたい内容については、競合他社（あるいは従前自社）とのプロセスや効果の違いについてフロー図等でわかりやすく記入してください。

※ 記載内容が枠に収まらない場合は、適宜、枠を広げたり、改ページしてください。

⑧環境負荷低減効果

当該「技術・事業」について、下記の選考ポイントを参考にどれだけ効果があったのかを具体的に記入してください。

※ 実績ではなく見込みの場合については、その旨を記入してください。

《選考のポイント》（サーキュラーエコノミー、カーボンニュートラル、ネイチャーポジティブに資するもの）

- ・ 資源投入量の削減量
- ・ 廃棄物発生量の削減量
- ・ 二酸化炭素排出量の削減量
- ・ 生物多様性の保全・再生への貢献度

⇒上記全てを網羅する必要はありませんが、派生的な効果も記入してください。

例：・埋処分量が削減されることで最終処分場の延命化につながる。

・機械寿命が伸びることにより機械製造のための資源・エネルギーが削減される。

環境負荷低減効果を数値化できるものについては、従来の数値と当該「技術・事業」による数値を記入してください。

⑨実績・将来性

当該「技術・事業」の実績（技術活用、製品販売数、シェア率、特許、受賞歴など）及び事業継続性について下記の選考ポイントを参考に記入してください。

当該「技術・事業」に関連する、特許・論文・評価実績の有無と、それについてアピールすべき点などがあれば記入してください。

- ・ 特許・論文掲載の有無：特許取得済（特許番号 特願 2008-〇〇〇〇〇〇「〇〇〇〇〇〇」）
- ・ 受賞歴：〇〇財団「〇〇賞」（〇〇年）、〇〇学会「〇〇賞」（〇〇年）

《選考のポイント》

- ・ 技術活用、製品販売数、シェア率などについて具体的な実績がある（見込める）か。
- ・ 今後どのように展開し、環境、社会、経済にどう貢献していくことができるか。
- ・ 時代の変化に対応し、今後さらに進化する見込みがあるか。

※ 記載内容が枠に収まらない場合は、適宜、枠を広げたり、改ページしてください。

⑩社会性・波及性（新しい生産スタイルや生活スタイルの構築に向けたもので、その分野にとらわれない産業界・社会全体への影響力、社会的インパクト・話題性があるもの）

当該「技術・事業」の社会的インパクト・話題性について、下記の選考ポイントを参考に記入してください。

《選考のポイント》

- ・当該取組がモデルとなり、同業他社などに横展開された実績があるか、あるいは今後横展開されていく可能性はあるか。
- ・新しい生産スタイルや生活スタイルの構築に向けた産業界・社会全体への影響力があるか。
- ・SDGsの達成やwell-beingの向上など社会的な取組目標への貢献度はどうか。

⑪過去の受賞・補助金活用実績

・貴社（団体）の愛知環境賞の受賞実績

☐ 有 ☐ 無 （どちらか一方にチェック（☑）してください。）

（「有」の場合は、受賞年・賞の種類・受賞タイトルを記入してください。
（例：2022 愛知環境賞、優秀賞、〇〇を実現する△△技術の開発））

・貴社（団体）の「愛知県循環型社会形成推進事業費補助金」の活用実績

☐ 有 ☐ 無 （どちらか一方にチェック（☑）してください。）

（「有」の場合は、採択年を記入してください。（例：2022 年度採択））

応募概要

- ・ 1 ページに収まるようにまとめてください。
- ・ ヒアリング審査において、この応募概要を用います。

「技術・事業」の名称	本申込書の③「技術・事業」の名称欄と同一の名称を記入してください。	
企業・団体・教育機関名	○○○○株式会社、 特定非営利活動法人 ○○○○の会	<連絡先> 住 所 ○○市□□町△△ 1 番地 電話番号 ○○○○-□□-△△△△ URL http://www.○○○.co.jp

作成に当たっては、写真や図表などを用いてわかりやすく記入してください。

1. 概要

「⑥概要」について要点を絞って記入してください。

写真・イメージ図など

2. 先駆性・独創性

「⑦先駆性・独創性」について要点を絞って記入してください。

写真・イメージ図など

3. 環境負荷低減効果

「⑧環境負荷低減効果」について要点を絞って記入してください。

図表・グラフなど

4. 実績・将来性

「⑨実績・将来性」について要点を絞って記入してください。

5. 社会性・波及性

「⑩社会性・波及性」について要点を絞って記入してください。

役員等一覧表

申込者名：株式会社 環境賞

※ 複数者による申請の場合は申込者ごとに会社名を作成する

役 員 （ 年 月 日現在）

番号	氏名(カナ)	氏名	生年月日				性別 M・F	法人名	法人住所	役職
			元号	年	月	日				
1	カンキョウ タロウ	環境 太郎	S	30	01	05	M	株式会社 環境賞	〇〇	代表取締役 社長
2	ジュンカン ジョウ	循環 次郎	S	35	10	08	M	株式会社 あいち	〇〇	社外取締役
3	アチ ハナコ	愛知 花子	H	02	05	10	F	株式会社 環境賞	〇〇	監査役

記載上の注意

- ① 法人にあってはすべての役員（非常勤、社外取締役、監査役も含む）及び支配人並びに営業所の代表者、その他の団体にあっては法人の役員等と同様の責任を有する代表者及び理事等を記載すること。
- ② 社外の役員を記入する場合は、法人名には社外の法人名を記入してください。
- ③ 氏名(カナ)、氏名は、姓と名の間を一字空ける（全角スペース）こと。
- ④ 生年月日の元号は、明治はM、大正はT、昭和はS、平成はHとすること。
- ⑤ 生年月日の年月日は、半角数字で2ケタになるように記載すること。（昭和40年1月1日生まれの場合は、40、01、01）
- ⑥ 性別は、男性はM、女性はFと記載すること。
- ⑦ 行が足りないときは、行を増やして記載すること。
- ⑧ 応募申込者が市町村（公立学校等も含む）の場合は記載不要。